

国立高等専門学校機構 御中

公益財団法人原子力安全研究協会

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 課題名  | 国立高専における原子力分野のキャリアパス拡大に向けた人材育成の高度化 |
| 実施機関 | 国立高等専門学校機構                         |
| 実施期間 | 平成29年度～令和元年度                       |

【評価結果】

|   |                  |
|---|------------------|
| A | 計画以上の優れた成果があげられた |
|---|------------------|

※) S ; 極めて優れた成果があげられた  
A ; 計画以上の優れた成果があげられた  
B ; ほぼ計画通りの成果があげられた  
C ; 計画通りの成果があげられなかった

【評価委員会所見】

＜推奨意見＞

- 全国 51 高専の中に、原子力分野の教育ができる拠点校ができてきたこと、そのための教材が整備されてきたことなどを高く評価する。
- 高専機構として原産協会、各電力会社と関係が深いことから、学んだ知識に対して現場での活用を一貫して教育できる強みがあると考えるので、連携を強化し、より有効な原子力教育を実施していくことが重要と考える。

＜今後への参考意見＞

- 原子力産業界への就職率は上昇傾向にある。数も重要であるが、長い目で見たとき、修了生がどのような活躍をするかが重要。そのあたりも追ってほしい。
- この3か年の実績が、今年度からの原子力イニシアティブ事業に引き継がれ、引き続き素晴らしい成果をあげていくことが期待できる。
- 原子力分野の教育ができる教員を増やしていくことも重要である。